

”みらくる”花粉対策!

花粉症の季節がまたやって来ましたね。ツライ症状を抑えるためにお薬を飲むのはもちろん大切ですが、それだけでは症状がおさまらない方もいるのではないのでしょうか。そんな方のために今回は知っておくとタメになる”みらくる”な情報をお伝えします。

シュッと撃退!?

当薬局で取り扱いのある”エヴァ水”は、細菌・ウイルスの除去や空間消臭に幅広く利用されており、シュッとスプレーするだけで、空間除菌・消臭効果が期待できます。さらに、”エヴァ水”は除菌・消臭が終わるとただの水に戻るため非常に安全性の高いものです。



そんな”エヴァ水”が花粉症対策にも有効ということを知っていますでしょうか。スギ花粉のアレルギー原因物質を除去する試験(*1)において、なんと”エヴァ水”は1分間でスギ花粉を不活性化することが確認されました。花粉症やアレルギーにお悩みの方は、”エヴァ水”をお部屋にシュッとスプレーすることで、空気中の花粉症原因物質(アレルゲン)を撃退できます。また、帰宅時に”エヴァ水”を上着にシュッとスプレーすることで、衣類に付着したアレルゲンを撃退できますので是非ご活用ください。

*1 … [花粉症原因物質 cryj1 不活性化試験] ニチニチ製薬中央研究所 2011.1.20

日常生活でのポイント

花粉症対策のためには、花粉を『つけない、持ち込まない、残さない』を意識してみましょう。

1. **つけない** 花粉の付きにくい素材のコート・帽子やマスクの着用
2. **持ち込まない** 帰宅時、玄関先でコート類などを脱ぎ、全身を払う
3. **残さない** 帰宅後、すぐに鼻をかみ、うがい、洗顔、洗髪する

また、体調によって症状が悪化することがあるので、バランスのよい食事と十分な睡眠を心がけましょう。

くすりの素朴なギモン

「ジェネリック医薬品」

ジェネリック医薬品って何?

新薬の特許が切れると、そのお薬の権利は”国民の共有財産”になるため、他の製薬会社から同じ有効成分のお薬が製造・販売できるようになります。それがジェネリック医薬品です。新薬に比べ開発費用が少なく、より低価格で提供できるのです。

どうして毎回聞かれるの?

日本国は、医療費および社会医療費の増大により財政が危機的状況になっています。国民皆保険制度を維持し、国民への負担増大を防ぐためには、低価格なジェネリック医薬品の普及が求められているのです。国の目標である、ジェネリック医薬品シェア80%を達成した場合、約1兆3千億円の医療費が節約できると試算されています。

品質は大丈夫? ちゃんと効く?

ジェネリック医薬品は、新薬と同じ有効成分を同じ量含有し、効き目も副作用も同等と国に認められています。材料や工場に関しても、国の定める基準を満たした上で製造が行われています。近年では、添加物や製法まで新薬と同一のジェネリック医薬品も増えてきています。ただし、新薬・ジェネリックを問わず、添加剤の中でアレルギーを起こすものがあるかもしれないので、医師や薬剤師にご相談ください。



みらくる通信 発信!

みらくる通信 編集部一同

みらくる薬局から、皆様に「みらくる通信」をお届けします!薬のことだけでなく健康、季節の話題など...少しでも「役に立つ」「面白い」と感じていただけるものを提供してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。